

第2日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1835 2020/08/12

制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

☆ 市営 第2回 後節 第2日 トータリゼータ小倉杯 ☆
スペースナイトレース (FII) 9R制

2020/8/☆・13(木)・14(金)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間16時40分) (電投締切16時37分)

<展望> 『補充の地元コンビは元気一杯』

補充は準備してた④(秋永)①(安藤)の地元コンビ、前に成った(秋永)は、3前回の当地最終日に逃げて僅差の3着に粘って居り、次の久留米こそ体調崩して中途欠場したが、別府を走り悪くなかった事で走る以上は大先輩の前で逃げるか。人間が出来てる(安藤)は、後輩の好きにさせてワン・ツーを決める。目標不在に成った⑤(内村)は、⑦(川添)が熊本を選んだ事もあり、地元を決めての連突入。生死をさまよう大怪我をしたのに、初日は新人の番手で粘った③(本島)、気合は入って居り、こゝは先輩⑥(上村)だけでなく(川添)に任された事で先行・捲りの自力で力出し切る。悪くない②(岡)は先手ラインか、先手の番手で勝負する。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 安藤雄一 (補充なので顔見せ参考)
- 2 岡 俊行 このメンバーなら決めず前々です。
- ▲ 3 本島泰康 上村さんに任されたので、自力。
- 4 秋永共之 (補充だけど、安藤の前で自力か)
- × 5 内村哲也 川添さんが熊本ならば、地元の後。
- 6 上村常文 熊本の後輩、本島に任せる。
- 7 川添輝彦 熊本か地元なら、熊本の後に行きます。

<展開予想>

←【4】15 2【3】67

<穴を探る> (本島) 復活のパワー。3-6 3-7

2車単 1=4 1=3 1-5

3連単 1-4=35

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 17時06分) (電投締切 17時03分)

<展望> 『117期「田」初勝利のチャンス』

熊本の進学高校、濟々覺から国立鹿児島大学の農学部を卒業してる①(田)、大学で自転車部に在籍、サイクリングに熱中、在学中に仲間6人と40日間掛けて北海道の最北端宗谷岬迄走破した事で実業団に入ったが、生活出来ず一念発起して、3度目の正直で117期に合格、実戦を3場所消化したが苦戦を強いられてるけど、やる気はあり、このメンバーは恵まれた事に先行型は1車なら、逃げ切って初勝利。④(阪本)が「森山さんの後です」とコメントしてる事で、必然的に補充の⑦(森山)が番手に成る。先輩②(前田)に任された⑤(小坂)は前々とコメントしたが自力型ではないので、流れでは(田)の番手で勝負してる事も。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 田 典幸 カントを使わず平面に成ったのが。自力です。
- 2 前田義秋 野村の落車に追突せず良かった。後輩小坂。
- 3 北田昭志 このメンバーなら決めずにします。
- △ 4 阪本大志 地元の森山さんの後です。
- × 5 小坂 勇 ハコ4するとは。調子は大丈夫。前々。
- 6 江頭幹人 こゝは西九州ラインで阪本の後。
- 7 森山昌昭 (顔見せ参考ですが、田の番手でしょう)

<展開予想>

← 5 2 3 【1】 7 4 6

<穴を探る> (田)の後はもつれ、(北田)の2着。 1-3

2車単 1=7 1-4 7-4

3連単 1=7-4 5

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 17時32分) (電投締切 17時29分)

<展望> 『小倉十割増は快調「島村」』

走る場が全て小倉だったら間違いなくS級戦士は⑦(島村)、初日予選は自信満々に⑥(森)を出して、鐘過ぎの2センターから捲ったスピードもだが、加藤昌平に抜かせなかったのが論より証拠、再び(森)との対戦に成ったが、自信満々の先行・捲りで圧倒的人気に応える。地元①(瓦田)が好追走。⑤(藤野)も、こゝは3番手で折り合う。逃げだけでなく一応何でもやれる(森)は、先輩②(岡崎)と2人して決勝に乗る事を考えての運行か。(岡崎)なら付いては行けるし、チョイ差も。初日の押し切りは見事だった③(小川)は、ラインの④(廣川)を連れての逃げか捲りの自力勝負。

<出場予定選手コメント>

- 1 瓦田勝也 2着に届いたと思った。調子は大丈夫、島村君。
- 2 岡崎哲昌 新人の石原が気を遣ってくれた。後輩、森。
- × 3 小川辰徳 人気に応えてほっとしてます。こゝも自力。
- 4 廣川貞治 清水に付いて行けず悪かった。ラインの小川。
- 5 藤野貴章 本島が粘ってくれたからです。福岡の後。
- △ 6 森 佑樹 来ても2車と思ったんですよ。先輩の前で自力。
- ◎ 7 島村 匠 加藤さんと決まり良かった。連勝する自力。

<展開予想>

← 【6】 2 【7】 1 5 【3】 4

<穴を探る> (島村)の首位で(廣川)。 7-4

2車単 7-1 7-6 7-3

3連単 7-1-3 5 6

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 17時59分) (電投締切 17時56分)

<展望>『四国の星「石原」は油断しない』

初日予選の⑦(石原)は岡崎哲昌・工正信に頼まれてもしたか、鐘からやさしく仕掛けた事でスピードに乗り切れなかったが、余裕で押し切ったのが実力であり調子、このレースは本格的な先行レーサー②(清水)との実質2分戦であれば、初日程の余裕は無いので、11秒台それも前半のタイムで再勝決める。四国同士で⑥(幸津)がマークするも離れそうなので、(清水)の残りを第一に。地元だから絶対決勝に乗りたい①(加藤)は、④(近藤)と話をして九州ラインを大事に任せた事で、(近藤)は何時も以上に気合を入れて動く。(清水)の後が空いたのを確かめて、⑤(新村)③(大田)で喜んで。

<出場予定選手コメント>

- × 1 加藤 昌平 島村が強かった。話をして近藤に任せる。
- 2 清水 健次 突っ張られて焦って仕掛けた。自力です。
- 3 大田 啓介 佑樹(森)と上がったので。新村の後です。
- 4 近藤 悠人 突っ張って正解した。任されたので自力・自在。
- △ 5 新村 真 大田さんと話をして清水君の番手。
- 6 幸津 博 内が空いたので迷わず行った。初の石原。
- 7 石原 颯 後と決められて良かった。人気に応える自力。

<展開予想>

←【2】53【4】1【7】6

<穴を探る>(石原)の首位で(近藤)。7-4

2車単 7-2 7-5 7-1

3連単 7-2=15

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 18時27分) (電投締切 18時24分)

<展望>『悪くない「高倉」が先行1車』

初日予選の⑦(高倉)は、久留米の先輩穴井利久と丸林一孝を連れて敢然と西田将士を叩き鐘から逃げたが、結果は西田の捲りに屈したものの、これで気合入ったし、2日目こそはと思っていたらどう見ても先行1車、ならばペースで逃げての押し切り有力視される。予備から前検日に上がった①(神開)、初日は宮本龍一がいきなりイン捲りに行った3番手で付いて行けたのは好調、スナリなら逆転迄も。前回の失格ショックか初日は冴えなかった④(荒木)は、久留米の後から実力で連突入。③(米丸)迄が九州ライン。瀬戸内の3人は、じっくり話をして各々に単騎とは。

<出場予定選手コメント>

- 1 神開 将暢 3着に入れたかったですね。後輩高倉。
- × 2 林 成人 外田に離れ気味に成ったのが。決めず自分で。
- 3 米丸 俊成 このメンバーなら、荒木に任せます。
- △ 4 荒木 真慈 調子は悪くないと思います。久留米の後。
- 5 長谷 俊昭 四国が分かれるなら、俺も決めず。
- 6 森下 忠夫 同級生の林と話をして決めず。
- 7 高倉 俊宏 逃げて捲られては。神開さんの前で自力。

<展開予想>

←【7】143【2】65

<穴を探る>(林)捲るか番手捌き。2-7

2車単 7=1 7-4 7-2

3連単 7-1=24

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 80%) (発走時間 18時55分) (電投締切 18時52分)

<展望> 『大分コンビで結着する本命戦』

初日予選の①(池部)は外田心斗に叩かれたが、寺崎祐樹に入れて貰い番手に成ったのに、慣れてないのかつい焦って仕掛け準決進出を逸したが、持ち味は長い距離を踏める逃げ、初日は相手が悪かっただけと割り切って先行する。⑦(安部)の初日は単騎に泣かされたが、何度も連携してる後輩(池部)の番手は何が何でも守り抜き、2人で決める事に全力。④(丸林)が3番手。目標不在に成った②(隅)は、(池部)を相手に自力は厳しいと判断して⑥(大崎)に任せるサプライズ。⑤(小谷)はライン大事にのレーサーなので後を固める。自力は考えてなかった(大崎)は自力を匂わす。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 池部 壮太 寺崎さんに入れて貰ったのに。逃げます。
- △ 2 隅 直幸 自力は無いので、大崎さんに任せます。
- 3 赤星 俊光 このメンバーなら、九州ライン大事に4番手。
- × 4 丸林 一孝 赤星より点数上なので、大分の後。
- 5 小谷 文康 中国ラインで隅君に任せる。
- 6 大崎 世志人 自力なんて無理なのにね、何かしてみます。
- 7 安部 龍文 単騎は難しかった。後輩池部。

<展開予想>

←【1】743【6】25

<穴を探る> (池部)は連対外す事は無い。

2車単 1=7 1-2 1-4
3連単 1=7-24

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 19時23分) (電投締切 19時20分)

<展望> 『「宮本」に決めた「好永」必勝態勢』

初日特選は瓜生崇智の番手で近藤誠二と壮烈な競りを演じた①(好永)、もう自力は出したくない様で、こゝは先輩③(國武)に了解して貰い、地元の自力型④(宮本)の番手を強気に主張。それで(宮本)の後に行けると思っていた熊本の2人は、⑤(時松)が後輩⑥(寺崎)に「悪いけど俺は瀬戸内に行かせて貰う」と言った事で(寺崎)は決めず、展開次第では捲りを出しての決勝進出。予選の勝利は見事だった②(今野)は(宮本)との主導権争いを若さとパワーで制した時は、初日特選も動いていた⑦(近藤範)が恵まれる事に。尚(宮本)は男らしいので、逃げる事に迷いは無い。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 好永 晃 熊本と話して、宮本さんの番手に成った。
- 2 今野 有樹 準決はレース内容を考えての自力。
- 3 國武 耕二 将士(西田)のお蔭です。晃(好永)。
- 4 宮本 龍一 僕は何時も通りの自力で頑張ります。
- 5 時松 正 寺崎には好きに走って貰い、僕は瀬戸内に。
- × 6 寺崎 祐樹 時松さんと話して、決めずにします。
- △ 7 近藤 範昌 前回防府で連携している今野君。

<展開予想>

←【4】13【6】【2】75

<穴を探る> (今野)利す(近藤)を。 7=2 7-1

2車単 1=3 1-7 1-6
3連単 1-3-467

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 19時53分) (電投締切 19時50分)

<展望>『大器「外田」先頭の四国ライン優位』

前回の高松戦でA級4度目の優勝を捲りで決めた②(外田)、この力があれば、予選は1着を取って弾みを付けるものと思ったのに、よもや寺崎祐樹に抜かれての2着は本人が一番ショックだったのでは、気合入れ直した準決勝は決勝に乗る先行・捲り。番手は高松の初日に連携してる⑦(近藤誠)、決勝は表原周の後廻りで3番手だったが、初日に競った事で気合入った調子で逆転してるか。④(森岡)迄が四国ライン。九州4人は話をして、自分でもやれる①(屋良)は115期の新人⑥(松尾)を選んだ事で、⑤(西田)は「同級生の屋良との別線は考えてない」で3番手に成り、それで③(穴井)は4番手に成る。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 屋良朝春 松尾が頑張ると言ったので任せます。
- 2 外田心斗 ラインで決められなかったのは反省。自力。
- 3 穴井利久 九州でまとまり、4番手固めます。
- 4 森岡正臣 今野に付いて行けたので。四国で3番手。
- × 5 西田将士 國武さんが強いですよ。同級生屋良の後。
- 6 松尾勇吾 九州の先頭で頑張ります。
- ◎ 7 近藤誠二 競り勝ったと思った。外田に任せます。

<展開予想>

←【2】74【6】153

<穴を探る> (屋良)は、1=5

2車単 7=2 7=1 7-5

3連単 7=2-14

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 20時25分) (電投締切 20時22分)

<展望>『気力充実「瓜生」は取りこぼさない』

絶対に1着を決めるしかない初日特選を、プレッシャーに負けず力で逃げ切った⑦(瓜生)、先行1車と言えども後競りで、単騎で動ける選手が2人居たのに、しっかり人気に応えたのが現在の調子、こゝは115期生⑥(池川)との2分戦に成ったのを心の底から喜んでいるのでは。番手は地元小倉の①(飯田)。久留米の③(良永)迄がしっかりした九州ライン。初日の動きは悪くなかった②(内村)は、初めての(池川)を付けて貰い喜んだのは事実。ならば(池川)は捲りでなく、逃げて(瓜生)に挑戦状を叩き付ける。⑤(住村)④(石山)の徳島コンビは中国の後を固めた事で数の上では九州をリードしてる。

<出場予定選手コメント>

- 1 飯田裕次 3番手の仕事は出来ました。瓜生の番手。
- △ 2 内村泰三 前々勝負する積もりでした。初の池川君。
- × 3 良永浩一 ラインのお蔭です。飯田の後を固める。
- 4 石山直哉 住村さんの後、4番手です。
- 5 住村 実 石山と話して、中国3番手。
- 6 池川瑠威 ラインの先頭で積極自力です。
- ◎ 7 瓜生崇智 調子は問題ありません。人気に応える自力。

<展開予想>

←【7】13【6】254

<穴を探る> (瓜生)の負けは考えられない。

2車単 7-1 7-2 7-3

3連単 7-1-23